

事業シート2

課コード: 002331000
担当組織: 河川課

作成日: 平成24年4月1日
責任者: 渥美祐一郎

基本政策	課	政策	目	事業
計画コード	13	03	0222	01 022202

款	項	目	事項
予算コード	41	11	11 33

款	項	目	事項
41	11	11	

事業名: 水防団助成事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	4,080	4,080	0		0.3	0.3	0.0
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
					4,080		0

事業の目的

水防団の活動を支援するとともに、水防団員の福利厚生を図る。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

- 水防団(17分団)が行う水防活動に対し支援する交付金の交付(3,080千円)
 - 出水時の出動や平常時の訓練における水防団への支援
 - 他都市で実施される水防演習視察や研修会などへの参加
- 水防団員互助会への交付金の交付(1,000千円)
 - 団員の慶弔、災害、傷病及び退団時等に対する支援

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

水防団の活動や互助会を支援することで団員の水防知識、技能の向上や団員相互の意思疎通を図ることができた。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
昭和 38 年	年	自治事務	水防法					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	-							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
-	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	4,080	4,080	4,080	4,080	4,080	16,320
	決算	4,080	4,080				4,080
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他						0
	一般財源	4,080	4,080	4,080	4,080	4,080	16,320
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)		0	0				0
人件費		3,440	3,440	3,440	3,440	3,440	13,760
内訳	人工(正規)	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	
年間経費(事業費+人件費)		7,520	7,520	7,520	7,520	7,520	30,080

成果指標1		水防団員定数807人の確保					
種類	アウトカム(成果指標)	単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標	人	807	807	807	807	807
	実績	人	807	798			

成果指標2							
種類		単位	H22	H23	H24	H25	H26
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

水防団員の定数807人に対し、地域自治会、企業、市民の水防に対する理解・協力により、概ね定数を確保することが出来た。

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

水防団は地域から選抜された市民の協力により成り立っている組織であり、活動に対する支援を廃止することは、水防団員の理解を得ることが難しいと考えられ、団員の確保に影響が出る可能性がある

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

水防活動は水防法により市が責任を負っており、その活動の担い手である水防団への支援は市の責務と考える。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

水防団員を安定的に確保するためには、地域自治会や市民の水防団への理解を深めることが重要であり、水防活動に対する支援の充実を図る必要がある。

(4) 改善: 改善なし

(理由)

水防団活動に対する支援を行うことで、水防団員の水防技術の取得や水防意識の向上を図ることに寄与している。

今後の方向性 現状

近年、市民のサラリーマン化や高齢化が顕著であり、水防団員の確保が困難となっていることから、今まで以上に地域や市民に対し水防団に対する理解を深めていく必要がある。そのためにも、水防団に対する支援の充実を図り地域防災力の向上を図ることは重要である。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)